

市政功労者等を表彰しました —市制施行135周年記念式—

7月1日に、仙台国際センターで市制施行135周年記念式を行いました。特別市政功労者5人、市政功労者34人、議員待遇者6人、永年勤続委員184人を表彰しました。表彰された方は次の通りです（順不同、敬称略）。

◆特別市政功労者（本市の振興発展に著しく寄与された方） 庄子正文、賀来満夫、宮原育子、堀切川一男（仙台市議会議員として20年以上にわたり市政の発展に寄与された方） ふるくぼ和子

◆市政功労者（本市の振興発展に寄与された方）（自治・消防功労） 権瓶洋久、堀江良彦、鈴木英雄、佐藤正治、早坂二郎、笹羅悟、松村光治、小澤幸雄、山尾運章、阿部晃、今村範夫、太田一男、野家啓一、堀忠雄、佐藤三夫、川嶋松治、萱場哲朗（健康・福祉功労） 加藤信一、鈴木眞子、大坂純（産業・経済功労） 関内清一、藤岡正行、佐々木宏明、鈴木伸英、早坂仁平（教育・文化功労） 小野寺章、若生政一、菅原雄二、本杉省三、垣内恵美子、山口哲男、吉田利弘（環境功労） 佐藤修、鈴木昇

◆議員待遇者（仙台市議会議員として12年以上にわたり市政の発展に寄与された方） 小山勇朗、嵯峨サダ子、佐藤わか子、岡部恒司、小野寺健、渡辺敬信

◆永年勤続委員（委員として10年以上にわたり市政の推進に寄与された方）（仙台市入札等監視委員会委員） 有川智（人権擁護委員） 西山敦子、齋藤信一、時準雄（仙台市男女共同参画推進審議会委員） 立岡学（仙台市社会福祉審議会委員） 山浦正井（民生委員推薦会委員） 瀬戸和良（民生委員児童委員） 齋藤裕子、岡順子、我妻邦子、塚田昭美、早坂佐代子、飯塚幸枝、安達真理子、高橋理恵子、二科みさ子、岡村弘治、竹内真理子、赤間和子、奥田厚子、古川菊夫、富樫貞雄、大村雄一、渡邊滋子、遠藤雅利、安倍恵子、堀籠一豪、青柳嘉幸、佐藤けい子、櫻田やちよ、大町きよ子、今井京子、神田雅樹、熊谷眞裕美、高橋道子、清田みの江、佐藤由美、小松道子、齋藤希、高橋友子、前嶋篤、小畑敏子、相澤光一、榎野笑子、吉田美佐、小野田二三男、深堀栄子、

市政トピックス

クラシック音楽に触れる—学校訪問ミニ・コンサート—

7月2日・3日に、第8回仙台国際音楽コンクールピアノ部門第2位入賞を果たしたドイツ出身のヨナス・アウミラー氏による「学校訪問ミニ・コンサート」が、中山中学校と若林小学校で行われました。これは、3年に1度開催される仙台国際音楽コンクールの関連事業として、コンクールの入賞者が小・中学校を訪問し、子どもたちとの交流を図りながら、クラシック音楽の素晴らしさを伝えることを目的に実施しています。コンサートでは、ヨナス・アウミラー氏の解説を交えながら、モーツァルトの「ピアノソナタ」やブラームスの「間奏曲」等6作品が演奏され、子どもたちは、間近で奏でられるピアノの音色に聞き入っていました。最後の演奏が終わると、会場は子どもたちの大きな拍手に包まれました。



▲若林小学校では、全校児童約280人の前で演奏が披露されました。来年5月24日からは、第9回仙台国際音楽コンクールが行われ、世界中の才能

市政トピックス

子ども第三の居場所「みらい」が開所しました

若林区長喜城に子ども第三の居場所「みらい」が開所され、6月13日に開所式が行われました。子ども第三の居場所は、家や学校以外の放課後の居場所として、食事の提供や学習支援等を行いながら自立に向けて生き抜く力を育み、地域で子どもを育てる社会を目指す事業で、公益財団法人日本財団が中心となり全国各地に展開しています。「みらい」を運営するのは、障害者支援や子ども食堂などの事業を行う一般社団法人祐紀会。昨年6月に、日本財団と祐紀会、本市の三者で子ども第三の居場所事業に係る協定を締結しており、市内での開設は初めてとなります。開所式で、郡市長は「本市としても、引き続き三者間で連携を図り、子どもに寄り添った居場所づくりを進めていきたい」とあいさつしました。市では協定に基づき、対象世帯への本事業の周知や、困難を抱える子どもを紹介を行うなど、子どもが安心して成長できるまちづくりに取り組んでいきます。

あふれる若い音楽家が、熱演を繰り広げます。

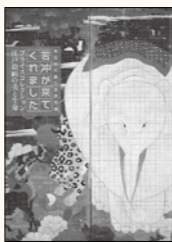
菅野艶子、砂子田裕美子、板倉洋美、山田稔、福井均、今野孝哉、小野千恵子、柴田成子、鈴木秀昭、吉田裕、眞壁弘子、三品恵一、寺島多恵子、鈴木里美、川村正道、高阪悦子、加藤和子、菅原まり子、木下義章、加藤恵子、春日孝子、片岡真利子、富田吉明、佐藤義一、郡山千賀子、渡邊眞弓、鈴木恵美、佐久間諄子、佐久間松子、鈴木房子、櫻井巖、渡邊久子、阿刀田博明、小島まゆみ、小野和男、阿部真由美、渡邊幸子、河田榮子、菅原美知子、鎌田徹、菅井てるみ、早坂有子、染谷恵司、青沼淳子、渡邊牧子、南雲明美、久我哲郎、久保田正、安孫子きみ子、早坂孝子、鈴木裕美、野田もと子、高橋なかり、加藤淑子、大沢美津子、小原千代子、初浦百合子、大友恵美子、柿沼房子、大友洋子、庄子安、佐藤俊博、森義行、木村幸子、佐藤千江、大宮まり子、牛坂次郎、戸川榮士、井坂良子、深田千鶴子、新田とよ子、高山繁樹、志賀正史、加賀孝一、河野あけね、工藤房子、栗村幸子、鈴木清之、岩井章、佐藤庄一、懈良武、石橋ひろみ、木村剛、高橋裕子、伊藤久夫、小松昌子、清水信市、白鳥恒子、森今子、二瓶初男、村上敏子、千葉均、田村幸子、小野寺房子、大平文、針生恵美子、坂口正博、佐藤とし

子、長谷部順子、熊谷郁子、小野和憲、今野礼子、浪打周子、佐藤里子、佐藤恵男、二階堂功、戸ヶ瀬典世、勝又真貴子（仙台市精神医療審査委員会） 大竹伸治、金仁（仙台市介護認定審査委員会） 佐藤善子、末永久美子、早川典子（仙台市感染症診療協議会委員） 千葉はるみ（仙台市子ども・子育て会議委員） 佐藤哲也、今野彩子（仙台市小児慢性特定疾病審査委員会） 豊田将夫（仙台市廃棄物対策審査委員会） 菅原博（仙台市廃棄物処理施設設置等調整委員会委員） 丸尾谷子（仙台市中央卸売市場水産物部取引委員会委員） 西川正純（仙台市中央卸売市場青果部取引委員会委員） 西川正純（仙台市中央卸売市場花き部取引委員会委員） 稲葉雅子（仙台市スポーツ推進委員） 澤口廣章、三浦克巳、橋茂雄、庄子健、鷲田文子、本郷政志（仙台市公共事業再評価監視委員会委員） 福本潤也（仙台市土地利調整審議会委員） 佐藤芳治（社の都の環境をつくる審議会委員） 板橋恵子、小貫勅子、小島秀是、米倉正子（仙台市広瀬川清流保全審議会委員） 嶺岸健二（仙台市公民館運営審議会委員） 幾世橋広子（仙台市科学館協議会委員） 田中真美（仙台市人事委員会委員） 飯島淳子

3.11 震災文庫を 読む

東日本大震災を語り継ぐため市民図書館に設けた「3・11震災文庫」。所蔵する約1万冊から、よりすぐりの本をご紹介します。

「東日本大震災復興支援 若沖が来てくれました」 プライスコレクション 江戸絵画の美と生命 展覧会カタログ



仙台市博物館ほか／編集 日本経済新聞社 刊（2013年5月発行）



「Cotno」生活／編集 刊

「Cotno」社会をたのしくする障害者メディア Vol.150

東日本大震災から2年後、仙台市博物館等を巡回した展覧会のカタログ。江戸絵画のコレクターである、アメリカ在住のプライスさん夫妻、そして国内外のミュージアム関係者が展覧会を実現しました。子どもたちをはじめ、これまで美術の展覧会になじみのなかった人々にも見てほしい、そんな願いがぎゅっと凝縮されています。

例えば、漢字の多い題には、「柳下幽霊図」やナギのしたの「ゆうれい」と書き添えられ、見る者の世界をよわらかに広げてくれます。

今春、リニューアルオープンした仙台市博物館には、この理念が随所に見られ、カタログをめくりながら、展覧会が残した宝物に私は思いをはせています。

●紹介した本は、市民図書館でご覧いただけます 問市民図書館 ☎261・1585